

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
専門分野Ⅱ	成人看護学援助論Ⅱ	2	45	2年次	6月	橋口清美、上田麻衣 安田多恵子、大塚美里 清田知佳子、吉竹あゆ

### 授業概要

成人期における健康障害の症状から、全ての分野で学んだ知識を統合し、生活の援助を中心に知識と技術を学ぶ。

### 科目目標

成人期における免疫系の疾病、消化・吸収、排泄、生殖器の疾病、障害時の健康の状態に応じた看護の方法を理解する。

### 使用教材

テキスト：①系統看護学講座 専門分野Ⅰ 成人看護学総論，医学書院  
 ②系統看護学講座 専門分野Ⅰ 血液・造血器，医学書院  
 ③系統看護学講座 専門分野Ⅰ アレルギー・膠原病 感染症，医学書院  
 ④系統看護学講座 専門分野Ⅰ 消化器，医学書院  
 ⑤系統看護学講座 専門分野Ⅰ 内分泌・代謝，医学書院  
 ⑥系統看護学講座 専門分野Ⅰ 女性生殖器，医学書院  
 ⑦系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論，医学書院  
 ⑧系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論，医学書院

参考文献：浅野嘉延他，看護のための臨床病態学，南山堂

看護過程に沿った対症看護（第4版），学研

病気がみえる vol.5 血液、vol.1 消化器、vol.3 糖尿病代謝内分泌、vol.9 婦人科・乳腺外科、  
 メディックメディカ

消化器疾患・糖尿病代謝内分泌疾患・腎泌尿器疾患・婦人科・

乳腺外科疾患ビジュアルブック，学研

### 評価

筆記試験

### 授業計画

時間・回数	授業内容	方法
3時間・2回	1.慢性的な経過をたどる健康障害をもつ対象の看護 (慢性病、病みの軌跡、サルコペニアとリハビリテーション)	講義 テキスト①

#### 1. 生体防御機能（血液・リンパ・免疫系）に障害をもつ対象の看護（10時間）

時間・回数	授業内容	方法
2時間・1回	1.検査を受ける対象の看護 1)骨髄穿刺時の援助 ※骨髄穿刺針準備	講義 テキスト②③
2時間・1回	2.治療・処置を受ける対象の看護 1)骨髄移植・幹細胞移植術 (1)移植時の倫理的配慮 2)血液の取り扱い、輸血時の看護（GVHD、アブフィラキシー）	講義 テキスト②③
5時間・3回	3.疾患をもつ対象の看護 1)白血病の対象の看護 2)免疫不全のある対象の看護 (1)膠原病の対象の看護（生活指導含む） (2)ヒト免疫不全ウイルス（HIV）感染症／後天性免疫不全症候群（AIDS）での生活指導	講義 テキスト②③
1時間・1回	筆記試験 (1 生体防御機能、2 栄養の消化・吸収機能の内容を含む)	

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
専門分野Ⅱ	成人看護学援助論Ⅱ	2	45	2年次	6月	橋口清美、上田麻衣 安田多恵子、大塚美里 清田知佳子、吉竹あゆ

## 2. 栄養の消化・吸収機能に障害をもつ対象の看護 (14時間)

時間・回数	授業内容	方法
2時間・1回	1.検査を受ける対象の看護 1)内視鏡検査をうける対象の看護 2)造影検査を受ける対象の看護	講義 テキスト④
4時間・2回	2.治療・処置を受ける対象の看護 1)手術療法を受ける対象の看護 (腹腔鏡下手術を含む) (1)手術前の看護 (2)手術後の看護 ①チューブ・ドレーン類の管理 ②術後合併症の予防	講義 テキスト④⑦⑧
8時間・4回	3.疾患をもつ対象の看護 1)食道疾患をもつ対象の看護 (食道がん) (1)外胆汁ろうの管理と指導 (2)胆嚢摘出後の合併症予防 2)胃切除術を受ける対象の看護(合併症予防と生活指導) 3)腸切除術を受ける対象の看護 ①低位前方切除術後の合併症予防と生活指導 ②人工肛門造設術後の合併症予防と生活指導 ③ストーマケア 4.肝硬変症の対象の看護 1)食道静脈瘤の破裂予防・硬化療法の合併症予防 2)肝動脈塞栓術の合併症予防と生活指導 3)肝性脳症の予防と生活指導 4)肝庇護の生活指導 5)黄疸の生活指導 5.慢性膵炎の対象の看護 1)生活指導	講義 テキスト④⑦⑧

## 3. 内部環境 (内分泌)・代謝機能に障害をもつ対象の看護 (10時間)

時間・回数	授業内容	方法
9時間・5回	1.疾患を持つ対象の看護 1)糖尿病の対象の看護 (1)糖尿病の食事指導・運動療法の指導 (2)インスリン療法について (3)経口糖尿病薬の服薬指導 (4)インスリン自己注射の指導 【実技：インスリン注射・血糖測定】 (5)糖尿病の合併症予防の生活指導 2)甲状腺疾患の対象の看護 (1)甲状腺切除時の生活指導 3)高脂血症・高尿酸血症の対象の看護 (1)生活指導 4)対象のセルフケアを支援する援助	講義 実技 テキスト⑤
1時間・1回	筆記試験 (3 内部環境・代謝機能 4 女性生殖器を含む)	

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
専門分野Ⅱ	成人看護学援助論Ⅱ	2	45	2年次	6月	橋口清美、上田麻衣 安田多恵子、大塚美里 清田知佳子、吉竹あゆ

#### 4. 女性生殖器に障害をもつ対象の看護（8時間）

時間・回数	授業内容	方法
8時間・4回	1.女性生殖器障害の対象理解と看護の役割 2.症状・病態に対する看護 3.主な女性生殖器疾患の対象の看護 1)子宮の疾患     2)卵巣の疾患     3)乳房の疾患 4.主な治療・処置を受ける対象の看護 1)手術療法     2)化学療法     3)放射線療法 4)ホルモン療法	講義 テキスト⑥⑧
備考	事前に該当する解剖生理、成人期の発達特性、疾病論、薬理学など復習して授業に臨む。	